

NCCU NEWS

北関東総支部のみなさんへ

北関東 第72号

2012年3月12日発行
UI ゼンセン同盟日本介護クラフトユニオン発行人 NCCU事務局長 久保 芳信
編集人 北関東総支部長 芹生 佳夫

連絡先 上記と同じ

～さいたま市議会報告～ 「平成24年10月から受領委任払いに！」

2月のさいたま市議会報告です。北関東総支部では、「さいたま市」に対して、民主党さいたま市議団の協力を頂きながら、組合員が抱えている問題や、改善要求の実現に向けて取り組んでいます。(神崎議員、熊谷議員、小川議員にご協力いただいています。)

1. 住宅改修費及び福祉用具購入費の支払方法を、「償還払い」から「受領委任払い」にできないか？

【結果(福祉部長)】

住宅改修費の償還払いの手続きについて、本市では受領委任払い制度を導入することを現在予定しております。この制度の導入につきましては、システム改修であるとか、あるいは受領委任払い制度の導入とあわせて、市の方では適正な住宅改修の推進の観点から、事業者、業者さんの登録制の導入も考えておりますことから、平成24年、今年10月から制度導入したいというふうに考えております。尚、あわせて、現在同じように償還払いになっております福祉用具の購入につきましても、同時に受領委任払い制度を導入することで考えております。

2. デイサービスの無料体験の実施について

「デイサービスの無料体験は、検討を加えていきたい。」

【結果(福祉部長)】

デイサービスの利用につきましては、高齢者の方については集団の中に交わるということですので、集団生活からかなり長い時間計画した方たちが集団生活に入ることになり、そういった面では見学であるとか、そういったものはケアマネジャーさんがきちんと高齢者がスムーズに入っていけるように、事前に同行したりしている例がたくさんあります。無料体験につきましても、以前はそういったことで慎重な対応を図ってきたところですが、政令市の中でも、定員に空きがあって、定員どおりに人員の配置あるいは設備、そういったものが整っているということで支障がないということであれば、そういった中で1日体験していただくことも、今後の利用、判断をしていただくためにも有効になると思います。そういったことから、今後については十分に研究をして、そういったことで検討を加えていきたいというふうに考えております。

